



2026年5月15日

各 位

会 社 名 日本ナレッジ株式会社
代 表 者 代表取締役社長 藤井 洋一
(コード番号:5252 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 青木 一男
(TEL 03-3845-4781 代表)

株式会社ビジネスブレイン太田昭和との業務提携に関するお知らせ

当社は、2026年5月15日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ビジネスブレイン太田昭和（以下「対象会社」といいます）との間で、生成AI技術を活用したビジネスの拡大を主目的とした業務提携契約（以下「本業務提携」といいます）を締結することを決定し、本日（2026年5月15日）対象会社と契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本業務提携の目的

当社はソフトウェアの開発・検証・保守を含めた開発ライフサイクルの全てのプロセスに対して一貫したサービス提供を主力事業としています。当社が提供するサービスには生成AIが積極的に活用されており、特にシステムの検証サービスにおいては、長年の知見と豊富な実績に基づき、テストの計画から設計、実行、結果分析、改善まで、検証に関するあらゆるプロセスを自動化・ワンストップでサポートしています。一方、対象会社は「総合バックオフィスサポーター」をめざし、経営会計を基軸にしたコンサルティング、システム構築や運用、ビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）の3事業を中心とした「BBSサイクル」を展開しております。本業務提携により、対象会社は当社の生成AIを活用し、自動化されたシステムテストを活用することにより、顧客に高精度、高品質のシステムをこれまでより短期間で提供することが可能になります。また、両社が保有する技術・ノウハウを活用し、新たな事業を共同で創出・発展させることも目指してまいります。

2. 本業務提携による提供価値の概要

(1) 顧客伴走型の一貫システム導入サービスに「高品質保証」と「AIガバナンス」を加えた新次元のサービス提供

対象会社はこれまで、要件定義・設計・開発・保守運用に至る上流から下流までの一貫したシステムインテグレーションサービスを提供してまいりました。本業務提携により、当社が専門とするソフトウェアテスト・AI品質保証・AIガバナンスの知見を既存の開発プロセスに組み込むことで、従来のワンストップサービスをさらに高品質・高信頼へと進化させてまいります。

(2) AIを活用した高品質な業務効率化ソリューションの提供

対象会社の業界知識・業務ノウハウと当社のソフトウェア品質向上技術を掛け合わせ、次世代システム基盤（ACT-Horizon）の提供を推進します。

(3) AIガバナンス体制構築支援サービスの共同提供

対象会社の業界知識・コンサルティングノウハウと、当社のAIガバナンス専門技術を組み合わせ、企業がAIを安全・適正に活用するためのガバナンス体制構築を一気通貫で支援するサービスを共同展開いたします。

(4) AI利活用に関するリスク管理・コンプライアンス支援

当社が有するAIリスク評価フレームワークと対象会社の顧客基盤を活用し、顧客企業におけるAI導入時のリスク洗い出し、社内規程整備、役員・従業員向け教育研修、A I M S (ISO 42001) 導入支援を一体的に提供してまいります。

(5) AIガバナンス人材の育成・啓発活動

当社の専門知識を活かした研修プログラムを対象会社の顧客企業向けに提供し、AIを適切に管理・活用できる人材の育成を支援してまいります。あわせて、セミナー・ウェビナーの共同開催を通じて、AIガバナンスの重要性に関する社会的啓発活動にも取り組んでまいります。

(6) 信頼できるAI活用環境の普及推進

両社の知見・ネットワークを結集し、企業が安心してAIを活用できる社会環境の整備に向けた提言活動・業界団体との連携を推進してまいります。

3. 対象会社の概要

(1) 名 称	株式会社ビジネスブレイン太田昭和 (コード：9658 東証プライム市場)
(2) 所 在 地	東京都港区西新橋一丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小宮 一浩
(4) 事 業 内 容	経営会計コンサルティングやシステム構築・運用、ビジネス・プロセス・アウトソーシングを提供
(5) 資 本 金	2,233,490千円
(6) 設 立 年 月 日	1967年8月26日

(7) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 8.63% BBSグループ従業員持株会 6.97% 光通信株式会社 6.06% JFEシステムズ株式会社 5.23% 株式会社プロネクサス 4.36%		
(8) 当事者間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社と対象会社との間には、システム開発業務に関する取引関係があります。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 対象会社の直近3年間の連結経営成績及び連結財務状態			
決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
純資産	29,398,291千円	29,611,539千円	31,219,840千円
総資産	44,803,861千円	45,322,298千円	48,464,196千円
売上収益	34,217,891千円	38,803,632千円	42,099,520千円
営業利益	20,689,647千円	2,871,380千円	3,262,348千円
親会社の所有者に帰属する当期利益	14,140,628千円	2,468,494千円	2,986,667千円
1株当りの当期利益 (基本的1株当たり当期利益)	408.02円	71.48円	92.02円
1株当りの親会社所有者 帰属持分	833.49円	887.34円	946.40円
1株当りの配当金	75.00円	78.00円	135.00円

※ 対象会社は、2021年3月期の期末決算より、国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しております。また、2026年4月1日付で株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。
これに伴い、基本的1株当たり当期利益は、2024年3月期期首に当該分割が行われたと仮定して算定し、1株当たりの配当金は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年5月15日
(2) 契約締結日	2026年5月15日
(3) 業務提携開始日	2026年5月15日

5. 今後の見通し

本業務提携は、2027年3月期における当社業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、将来的に当社の業績および企業価値の向上に資するものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上